

具志川市史編集資料 9

アルゼンチン・ウルグアイ移民資料
前堂盛松日記
〈上〉

具志川市教育委員会
教育部市史編さん室

発刊にあたって

『前堂盛松日記』を市民の皆様にお届けいたします。

申しあげるまでもなく、日記は日々の出来事や思っていることを書いた物であり、普通の人（庶民）の日記は公開されることを意図して書くことはないと思います。庶民の日記は、あくまでもその人を中心とする出来事や思いを綴った物であり、極めて個人的な営みであると言えます。

しかしながら、それ故に逆に、自己に忠実な記録となり、名も無い庶民がどのように時代、社会を生きたか、さらにその時代や社会の動静が分かるという貴重な資料となるものであります。

具志川市史編さん室では、現在、『具志川市史』第四巻移民・出稼ぎ編の刊行に向けての編集作業に入っております。

まさにこの時期に、本市大田出身の故前堂盛松氏の書き綴った『前堂盛松日記』を市史編集資料として発刊できますことは、感慨一入であります。この日記は、広く当時の移民の様子や世相を知る第一級の資料価値を持つものと確信いたしております。

この貴重な『前堂盛松日記』につきましては、解説にありますように、前堂盛松氏のご息女（長女）の山本多恵子様が父の形見として大事に保管していたものを、移民史の資料として役立つならば、尊いお気持ちから当室にご恵贈いただいたものであります。

山本多恵子様はじめご遺族の皆様に対し、具志川市史編集資料9『前堂盛松日記』を発刊するにあたり、衷心よりお礼申し上げます。

本資料が多くの皆様にご利用されますようお願い申し上げます。

なお、この資料は日記を書きはじめた昭和12年から昭和18年までのものとなっております。昭和19年から日記の終了する昭和24年までについては、次回に発刊する予定であります。

どうか、市民の皆様には、今後とも具志川市史編さん事業にご支援、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

平成8年3月

具志川市史編さん室

目 次

発刊にあたって

目 次

凡 例

解 説 嘉陽 妙子 (1)

本 文

自 叙 伝 (7)

日 記 昭和12年 (28)

昭和13年 (47)

昭和15年 (97)

昭和16年 (121)

昭和17年 (144)

昭和18年 (164)

スペイン語訳